

BELIEVE

3学年だよ

伊達中学校 第3学年通信
 令和元年 7月12日(金)
【3学年重点目標】
 ①文部両道(希望進路の実現)
 ②克己心(自分に厳しく周りに優しく)
 ③伊達中愛(最上級生としての誇り)
 第14号文責 松本 竜也

第15週 2019年 7月15日(月)～7月19日(金)

給食当番は5班①です。

吹奏楽部県北予選首位通過!

7月6日(土)とうほうみんなの文化センターで行われた吹奏楽コンクール県北支部大会において、本校吹奏楽部が見事金賞を受賞し、7月27日(土)けんしん郡山文化センターで開催される吹奏楽コンクール県大会出場権を獲得しました。しかも、県北予選を全体の1位で通過しました。目標に掲げている東北大会出場を目指し、部員一丸となって練習することを期待しています。



吹奏楽コンクールの感

◆私たちは今まで、「県北支部を1位で通過する」ということを目標に練習してきました。私のパートは音が高く目立つので、焦りを感じていました。また、指もなかなかまわらなくて、本番まで自分なりに一生懸命練習しました。本番では緊張して練習の成果をあまり出せず、悔しかったです。しかし、結果は1位でした。とても嬉しかったです。県大会まであと2週間くらいしかありません。県大会もみんなで1位で通過できるよう、今まで以上に練習していきたいと思います。(大波妃夏乃)

◆私たちは、「ローマの祭り」という曲に挑戦しました。この曲はとても有名で難易度が高く、いろいろなパートにソロが出てきます。初めてこの曲を聴いた時は、「自分たちにこんな曲ができるのか」という不安な気持ちの方が大きかったです。でも、八巻先生が熱心に指導してくださったおかげで、本番までに曲を仕上げることができました。大会当日、「指揮者が礼をするくらいに拍手がくるのが普通なのに、午前中に出場した学校で、演奏が終わってすぐ拍手がきたところがあった」と、先生から聞きました。これを聞いた私たちには、焦る気持ちと私たちもそうなったらいいなという気持ちがありました。その後、会場に向かい、あっという間に出演がきました。そして、課題曲、自由曲ともに楽しく演奏できて、ほっとする間もなく、演奏が終わった瞬間に大きな拍手がきました。すごく感動しました。あの瞬間を忘れずに、県大会でも目標を達成するために頑張ります!(新沼 綺)

月日(曜)	朝	1	2	3	4	5	6
7/15(月)							
		□海の日 					
7/16(火)	整理と研究	月1	月2	月3	月4	月5	月6
		□整研バ'チェック(7:55開始) (数学17～補強ゼミ⑤) □整研「社会20」提出 □整研「数学補強ゼミ⑤」提出 □給食用エプロン回収					
7/17(水)	整理と研究	水1	水2	水3	水4	水5	総合
		□整研バ'チェック(7:55開始) (英語17～補強ゼミ⑤) □整研「英語補強ゼミ⑤」提出 □体験入学事前指導(6校時) □清掃なし					
7/18(木)	整理と研究	木1	木2	木3	木4	木5	木6
		□整研バ'チェック(7:55開始) (理科17～補強ゼミ⑤) □整研「理科補強ゼミ⑤」提出					
7/19(金)	整理と研究	金1	金2	愛校作業	終業式	学年集会	
		□弁当持参(給食なし) □整研バ'チェック(7:55開始) (社会17～補強ゼミ⑤) □整研「社会補強ゼミ⑤」提出 □第1学期終業式(部活動なし)					

夏休みの計画

第1回英語検定合格者(6/1)

- ◆準2級…浅尾 真央(3-3)
- ◆3級……大河内優貴(3-3)
久保 秋桜(3-1)
霜山 千聖(3-3)
田中康太郎(3-2)
新沼 綺(3-2)
旗野 璃久(3-1)
松浦 啓太(3-3)
- ◆4級……松野 純菜(3-1)

※今年度も様々な検定試験が行われます。自分の可能性を信

吹奏楽コンクールの感

◆練習では、緊張感を持って取り組みました。当日は、個人的には良い演奏ができませんでした。また、演奏以外にも反省すべき点があるので、次に活かして、県大会頑張っていきたいです。
(小野友里衣)

◆私たちは、大会に向けて練習も頑張ってきました。大会前は練習日数や時間も多くて、嫌になる時もあったけど、県大会に出場できるように頑張りました。本番は少しミスをしてしまった所もあって不安だったけれど、1位を取ることができてとてもうれしかったです。上の大会に行けるのはうれしいけれど、その分勉強との両立もしなくてはいけないので頑張りたいと思います。
(久保 秋桜)

◆私たちは練習の時から、何度も人間関係で衝突しました。その度に、先生に指導されてきました。その先生の指導のおかげで、県北支部大会で金賞、さらに1位を取れたのだと思います。練習をして、音を出すだけでは曲を完成させることはできません。一人ひとりがみんなと協力し合って取れたこの賞に自信を持って、次の県大会につなげ、目標である東北大会に出場したいです。
(草刈 楓佳)

◆私たちはコンクールに向けて、主にパート練習と合奏をしてきました。その練習の成果をコンクール当日の演奏に出すことができ、金賞、1位通過することができました。県大会に向けて、今までの練習内容を見直し、自分たちが納得する演奏ができるようにしたいです。そして、3年生を中心に部員全員で東北大会出場を目指し、一致団結して練習に励んでいきたいと思います。
(八巻美知琉)

◆7月6日に行われた吹奏楽コンクール県北大会で、私たちは金賞を取ることができました。そして、1位通過で県大会に出場することになり、目標である東北大会出場に一歩近づくことができました。去年と比べ、部活中に揉め事が多く、全然まとまっていなかったのも、正直、東北大会出場は無理だろうとあきらめていました。部活を辞めたいと思うときもたくさんありました。でも、吹奏楽部員全員で集まった時、「これからどうしていくのか」と先生にきかれ、口から出た答えは「東北大会に出場したい」でした。この先も、辛いこと、苦しいことはたくさんあると思うけど、仲間を信じて、最後の大会を笑顔で終われるように頑張っていきたいです。
(村上羽乃愛)



県中体連陸上競技大会の感想

◆私は、県北大会を勝ち進み、初めて県大会という舞台上で戦うことができとても嬉しかったです。大会2週間前から嵐田先生にマンツーマンで教えてもらい、1m35cm・16位という結果を残せました。当日は、他の選手に圧倒され、直前の練習でも全然跳ぶことができなく焦っていました。しかし、本番では順調に跳び、楽しさと1m40cmにチャレンジすることのわくわくした気持ちが高まっていきました。惜しくも抜き足がバーに触れ落としてしまい、とても悔しかったです。この悔しさと貴重な体験を胸に受験勉強を頑張りたいです。私の分まで掃除をしてくれた人、応援してくれた皆や先生、本当にありがとうございました。(数又 華)

